

2015 AUTOBACS SUPER GT Round 2 FUJI GT 500km RACE

2015年5月2日(土)～5月3日(日)

決勝 レポート

110 Laps



場所: 富士スピードウェイ(静岡県) 1周 4.563 km

天候: 晴れ / コース: ドライ / 気温: 25℃ / 路温: 39℃ / 観客動員数: 58,000 人

8位完走でポイント獲得

2015年 SUPER GT 第2戦の決勝が富士スピードウェイ(静岡県)で行われた。昨日に引き続きゴールデンウィークにふさわしい青空の下、レースは始まった。

5月3日(日)

<決勝 110LAPS / 14:30～>

天気は全く問題無いが、富士独特の長いストレートで、いかに後続車にパスされずに周回出来るかが勝敗のカギである。予選では単独走行が出来るので、コーナースピードでタイムを稼ぐ事が出来るが、決勝レースではそうはいかない。1周のフォーメーションラップの後、500kmレースのスタートはきられた。スタートを受け持った井口卓人は、懸命にポジションを守り冷静に反撃のチャンスをうかがう。ところが開始



www.rdsport.net

早々の9周目、#88ランボルギーニがストレートエンドでバーストし、オイルが出たためセーフティーカーが導入された。徐々に前後の車両との間隔が開き始め、BRZ 本来の走りが始まる矢先の出来事である。井口は再スタート後も順位を守りコンスタントな走りを見せ、36周目にピットインして山内英輝に代わる。山内も素晴らしい走り続け、74周目にピットインし再び井口に代わる。コースに戻った時は4位まで上がっていたが、アウトラップの為、後続車に抜かれ結果8位でレースを終えた。なお、GT500クラスの優勝は#1 MOTUL AUTECH GT-R が、GT300クラスは#10 GAINER TANAX GT-R が制した。



■本島監督 コメント



今回もドライバー、スタッフ共に、いい仕事してくれました。厳しいレースでしたが、今年やってきた事の成果が徐々に出てきたと思います。期待して応援に来て下さった SUBARU ファンの方々に、早くトップを走る BRZ を見ていただける様頑張ります。

■井口 卓人 コメント



開幕戦では本当に悔しい結果に終わってしまったので、第2戦は貪欲に結果を出すために頑張りました。練習走行から車のフィーリングも良く、開幕戦から比べると車もタイヤも大きな進化をしていると感じました。レースウィークを通して、ドライバーもミスなくベストなレースが出来ましたし、車もトラブルなくメカニックさん達も完璧な仕事でした。結果としては8位でしたが、僕たちにとって大きな1歩を踏みだせたと思います。次戦も大きな進化が出来るように、しっかりとミーティングをしたいと思います。応援ありがとうございました。

■山内 英輝 コメント



今回、車・タイヤ共に大きな進化を感じました。BRZにとって、開幕戦と比べ富士は不得意なコースではありますが、しっかり戦うことが出来ました。まだ改善すべき箇所もありますが、次戦はもっとトップ争いに加わる事が出来る力を感じました。今から次戦タイが非常に楽しみです。本当にノートラブルで、車を力強くしてくれたチームに感謝します。そしてダンロップタイヤさん、長丁場のレースを最後まで応援してくれたファンの皆様にも感謝します。ありがとうございました。毎レース、ベストレースを出来るように頑張ります。

予選の詳細に関しては SUPER GTホームページ <http://supergt.net/pages/> 、
またSUBARUモータースポーツニュース <http://www.subaru-msm.com/2015/sgt/> もご覧ください

2015年5月3日
SUBARU BRZ
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net